



「DV 被害と子どもへの影響

～子どもたちの目線から DV はどう見えるのか～」を開催しました

- 日 時 2月24日(土) 14:00~16:30
- 場 所 「ほっと越谷」セミナールーム
- 参加者 63人



【内容】

越谷市女性・DV相談支援センターには、さまざまな相談が寄せられています。そして、DV被害者の相談の中には、子どものために自分さえ我慢すればとDVのある家庭に居続けるひとたちがいます。子どもの前で暴力が繰り返されることは、子どもにどんな影響を与えるのでしょうか。また、離婚や避難をすることが、DV被害者とその子どもにどんな影響を与えるのでしょうか。

DV被害者の置かれた状況や葛藤や子どもへの影響について考える講座でした。



【参加者の感想】

- ・資料が充実していた。ポイントを押さえた講義だった。
- ・内容が充実していた。子どもの目線はありそうでなかった講座なので続編を期待している。
- ・DVが子どもにどんな影響があるのか、どんな支援が必要かを考える機会となった。
- ・何がDVなのか理解できた。DVがつくる人生の激変について想像できるようになった。
- ・現場で働いている人の話が聞いて良かった。
- ・具体的な事例がよかった。
- ・質疑応答が充実していた。時間もぴったりで流れもスムーズでよかった。
- ・宇梶先生の話が良かった。DVに対してもっと世の中に認識させないといけないと思った。
- ・自分では気付かない質問と答えを聞いて考えることができた。聞きたい事はたくさんあるので時間が足りない。